

平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年4月20日

上場会社名 ゲンキー株式会社
 コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山形 浩幸
 四半期報告書提出予定日 平成22年4月30日
 配当支払開始予定日

上場取引所 JQ

TEL 0776-67-5240

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年6月21日～平成22年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第3四半期	29,692	9.7	697	5.3	876	21.2	480	47.5
21年6月期第3四半期	27,072		662		723		325	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年6月期第3四半期	156.23	155.37
21年6月期第3四半期	10,675.45	10,612.44

(注)平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成21年6月期第3四半期の1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、3ページ「(参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年6月期第3四半期	18,747	5,464	29.1	1,761.58
21年6月期	17,009	5,057	29.7	165,923.01

(参考)自己資本 22年6月期第3四半期 5,458百万円 21年6月期 5,057百万円

(注)平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成21年6月期連結会計年度末に係る1株当たり純資産は、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、3ページ「(参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年6月期		1,250.00		1,750.00	3,000.00
22年6月期		17.50			
22年6月期(予想)				17.50	35.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注)平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成21年6月期の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値で表示しております。詳しくは、3ページ「(参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年6月21日～平成22年6月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	39,525	7.0	963	1.3	1,051	0.9	578	20.4	188.15

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年6月期第3四半期	3,098,800株	21年6月期	30,484株
期末自己株式数	22年6月期第3四半期	株	21年6月期	株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年6月期第3四半期	3,072,585株	21年6月期第3四半期	30,484株

(注)平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成21年6月期連結会計年度に係る期末発行済株式数(自己株式を含む)及び期中平均株式数(四半期連結累計期間)は、当該株式分割が行われる前の株式数で表示しております

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ「(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」及び4ページ「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値

当社は、平成 21 年 10 月 5 日開催の取締役会の決議に基づき、平成 21 年 12 月 21 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割を実施いたしました。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の 21 年 6 月期第 3 四半期の 1 株当たり情報、21 年 6 月期の 1 株当たり情報及び 1 株当たり配当金、平成 22 年 6 月期第 2 四半期末の 1 株当たり配当金は以下のとおりであります。

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	1 株当たり純資産
	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 6 月期第 3 四半期	106.75	106.12	-
21 年 6 月期	-	-	1,659.23

(基準日)	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末 円 銭	期末 円 銭	年間 円 銭
21 年 6 月期	12.50	17.50	30.00
22 年 6 月期	17.50	-	-

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年6月21日～平成22年3月20日)におけるわが国の経済は、米国金融機関の信用不安に端を発する、世界的な連鎖不況に伴う国内企業の業績悪化など、景気の後退局面が続いております。また、雇用情勢の急激な悪化を背景とした景気の先行き不透明感からも、個人消費の低迷は一層の厳しさをみせております。

当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経営環境につきましても、同質化競争が顕著なものとなり、また薬事法の改正に伴い異業種の参入拡大が予想されること等も重なって、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、売場面積750坪を中心とする「メガドラッグストア」業態での店舗展開を強化し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、昨年に引き続き、ポイントカード会員を中心とした固定客を重視する方針に基づいて、固定客への販売促進企画や、毎週土曜日、日曜日にポイント2倍デーを設定し、地域のお客様のご支援を得てまいりました。

新規出店につきましては、ドラッグストアを福井県に5店舗、メガドラッグストアを福井県に2店舗、岐阜県に1店舗、愛知県に1店舗、実験店舗(30坪の化粧品専門店舗)を福井県に3店舗出店いたしました。既存店につきましては、福井県のドラッグストア3店舗、福井県の実験店舗(30坪の化粧品専門店舗)3店舗を閉店いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア45店舗、ドラッグストア20店舗の合計65店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は296億92百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ26億20百万円(9.7%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益8億76百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億53百万円(21.2%)の増益、四半期純利益は4億80百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億54百万円(47.5%)の増益となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」269億81百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ22億34百万円(9.0%)増加、「ドラッグストア」22億82百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ2億10百万円(10.2%)増加、「その他」4億28百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億75百万円(69.1%)増加となりました。また、商品別の内訳では、食品140億81百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ14億59百万円(11.6%)増加、化粧品54億71百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ2億81百万円(5.4%)増加、雑貨50億34百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ4億10百万円(8.9%)増加、医薬品42億61百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ3億32百万円(8.5%)増加、その他8億43百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億35百万円(19.2%)増加となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は187億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億37百万円増加しました。その主な要因は、商品の増加10億44百万円、有形固定資産の増加5億15百万円であります。また、負債合計は132億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億31百万円増加しました。その主な要因は、長期借入金の増加3億88百万円、未払法人税等の増加2億18百万円であります。純資産は54億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね前回発表（平成22年1月5日）の業績予想の想定範囲内で推移しており、現時点において、業績予想の変更は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,426	840,323
売掛金	52,362	63,805
商品	5,770,797	4,726,640
貯蔵品	17,946	15,149
その他	635,934	622,213
流動資産合計	7,394,466	6,268,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,914,139	6,408,887
その他(純額)	1,871,123	1,860,942
有形固定資産合計	8,785,263	8,269,830
無形固定資産		
その他	128,903	141,595
無形固定資産合計	128,903	141,595
投資その他の資産		
その他	2,473,489	2,365,041
貸倒引当金	35,000	35,000
投資その他の資産合計	2,438,489	2,330,041
固定資産合計	11,352,657	10,741,466
資産合計	18,747,123	17,009,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	-	5,822,018
買掛金	5,644,900	-
短期借入金	200,000	-
1年内返済予定の長期借入金	1,789,028	1,557,624
未払法人税等	292,715	74,355
賞与引当金	74,104	22,030
ポイント引当金	562,270	491,549
その他	1,166,911	829,462
流動負債合計	9,729,930	8,797,041
固定負債		
長期借入金	3,459,762	3,071,503
その他	93,117	83,057
固定負債合計	3,552,879	3,154,560
負債合計	13,282,810	11,951,601

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	830,287	816,427
資本剰余金	633,941	620,081
利益剰余金	3,997,964	3,625,507
株主資本合計	5,462,192	5,062,015
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,394	4,018
評価・換算差額等合計	3,394	4,018
新株予約権	5,516	-
純資産合計	5,464,313	5,057,996
負債純資産合計	18,747,123	17,009,598

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月21日 至平成21年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成22年3月20日)
売上高	27,072,544	29,692,878
売上原価	21,305,170	23,278,058
売上総利益	5,767,373	6,414,820
販売費及び一般管理費	5,104,979	5,717,513
営業利益	662,394	697,307
営業外収益		
受取利息	3,950	5,100
受取賃貸料	79,590	82,562
受取手数料	80,126	184,340
その他	43,663	48,407
営業外収益合計	207,330	320,410
営業外費用		
支払利息	48,867	52,527
賃貸費用	81,650	82,410
その他	16,127	6,513
営業外費用合計	146,646	141,451
経常利益	723,079	876,266
特別利益		
前期損益修正益	39,498	-
特別利益合計	39,498	-
特別損失		
固定資産売却損	-	1,000
固定資産除却損	274	20,174
減損損失	12,150	28,352
投資有価証券評価損	6,451	-
たな卸資産評価損	75,873	-
特別損失合計	94,750	49,526
税金等調整前四半期純利益	667,827	826,740
法人税、住民税及び事業税	309,693	475,440
法人税等調整額	32,702	128,733
法人税等合計	342,396	346,707
四半期純利益	325,430	480,032

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月21日 至平成21年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成22年3月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	667,827	826,740
減価償却費	507,309	632,226
株式報酬費用	-	5,516
投資有価証券評価損益(は益)	6,451	-
固定資産売却損益(は益)	-	1,000
固定資産除却損	-	20,174
減損損失	12,150	28,352
たな卸資産評価損	75,873	-
前期損益修正損益(は益)	39,498	-
賞与引当金の増減額(は減少)	49,715	52,073
ポイント引当金の増減額(は減少)	68,365	70,720
受取利息及び受取配当金	4,007	5,157
支払利息	48,867	52,527
売上債権の増減額(は増加)	21,490	11,443
たな卸資産の増減額(は増加)	873,586	1,046,954
仕入債務の増減額(は減少)	1,310,624	177,117
その他	136,854	182,700
小計	1,671,748	654,244
利息及び配当金の受取額	4,174	644
利息の支払額	46,892	44,962
法人税等の支払額	670,934	269,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	958,096	340,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	36,500	67,505
定期預金の払戻による収入	88,147	16,005
有形固定資産の取得による支出	1,581,578	938,164
有形固定資産の売却による収入	-	10,000
無形固定資産の取得による支出	117,547	12,348
差入保証金の差入による支出	162,322	69,305
差入保証金の回収による収入	36,110	12,522
その他	93,635	5,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,867,327	1,053,822

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月21日 至平成21年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成22年3月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	160,000	200,000
長期借入れによる収入	1,600,000	1,750,000
長期借入金の返済による支出	975,294	1,130,337
社債の償還による支出	110,000	-
株式の発行による収入	-	27,720
配当金の支払額	88,670	108,054
財務活動によるキャッシュ・フロー	586,035	739,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	32
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	323,198	25,602
現金及び現金同等物の期首残高	1,122,961	831,823
現金及び現金同等物の四半期末残高	799,762	857,426

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月21日 至 平成21年3月20日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月21日 至 平成21年3月20日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店はないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年6月21日 至 平成21年3月20日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

該当事項はありません。